

報道関係者 各位

Press Release

平成 29 年 3 月 9 日

【照会先】

健康局 結核感染症課

課長補佐 野田博之(内線 2373)

健康局 健康課 予防接種室

室長補佐 芳川修久(内線 2338)

(代表電話) 03(5253)1111

風しんの予防啓発で、クリス・ハート氏とコラボレーションします

~2回目のワクチン接種を忘れないよう注意を促すポスターなどを作成~

厚生労働省は、風しん予防のためのワクチン接種率の向上などを目指し、歌手のクリス・ハート氏とコラボレーションしたポスターやチラシの作成、SNSを通じた情報発信などの啓発活動を行います。

風しんは、かつては大きな流行が発生していましたが、平成6 (1994) 年以降は、国内での大流行は見られなくなりました。現在では、海外で感染した方が帰国後に発症する「輸入感染」が多くを占めています。また、風しんは、妊娠20週頃までに感染すると、お腹の中の赤ちゃんにも感染し、赤ちゃんが生まれつきの病気になることもあります。

風しんを予防するためには、ワクチンの接種を2回行う必要があり $^{\times}$ 、日本では、麻しん・風しんの混合ワクチン(MRワクチン)の定期接種として、1歳に1回目(1期)、小学校就学前の1年間に2回目(2期)を行っており、それぞれの接種率が95%以上となることを目標としています(風しんについての基本的な情報は別添資料をご参照ください)。

※2回のワクチン接種については、1回目の接種で免疫が付かなかった方が接種することで、より多くの方に免疫が付くことや、2回目の接種を行うことで免疫が増強することなどの理由で行っています。

平成27年度の風しん予防ワクチンの接種率は、1期は96.2%である一方、2期の接種率は92.9%であり、目標達成までもう一歩の努力が必要です。こうしたことから、今回、風しんの予防啓発、特に2回目のワクチン接種を忘れないよう注意を促すための啓発ツールを作成しました。

ポスターなどの啓発ツールは、ご自身も1歳児の父であり、幅広い層での認知度・好感度が高い、クリス・ハート氏の協力を得て作成しました。ポスター(A2、3,000部)とチラシ(A4、51,330部)は、全国の自治体・関係団体に配布するほか、厚生

労働省のホームページからもダウンロードできます。

■ お問い合わせ先:

【風しん対策について】

結核感染症課 03(3595)2257

【予防接種について】

健康課 予防接種室 03 (3595) 3287



A2 ポスター イメージ

Profile

クリス・ハート

ミュージシャンの両親の元、幼少の頃より音楽を身近に育つ。

中学校にて日本語を学び日本の文化に興味を持ち、J-POP に大きな影響を受ける。

2009 年来日。Youtube の動画をきっかけに、テレビの音楽番組へ出演し優勝を飾る。

ハートフルな歌声と抜群の歌唱力で話題となり、2013 年 5 月に CD デビューを果たす。同年 6 月に発売されたカバー・アルバム「Heart Song」がロングセラー・ヒットに。年末には NHK「紅白歌合戦」に松田聖子との共演で初出場、「第 55 回日本レコード大賞」でも「Heart Song」と「夢がさめて」が企画賞を受賞。また、日本ゴールドディスク大賞「ニュー・アーティスト・オブ・ザ・イヤー」(邦楽)他、3 部門を受賞。

2014 年、3 月に初のオリジナル・アルバム『Song for You』、6 月にカバー・アルバム第 2 弾「Heart Song II」、11 月にクリスマス・アルバム『Christmas Hearts』を発表し、2 年連続で「NHK 紅白歌合戦」に出場した。

2015年7月~16年3月には、全国47都道府県ホールツアーを敢行し、4月には、自身初となはる日本武道館でのワンマンライブ成功させた。

現在、2回目となる47都道府県ツアーを行い、その歌声を全国に届けている。

積極的な社会貢献活動

2016 年「47 都道府県ツアー〜my hometown〜」のツアー会場にて、難病である ALS(筋萎縮性側索硬化症)支援のための募金活動や、震災遺児のための奨学金チャリティーコンサートに出演。さらに肝臓移植を受けた子どもと家族の会でスペシャルゲストとして参加するなど、積極的に社会貢献活動に携わっている。